

国立大学法人東京外国語大学 第26回経営協議会議事要旨

I. 日 時：平成22年1月28日（木）14:00～16:10

II. 場 所：如水会館 松風の間

III. 出席者：(1) 委員：樺山委員、川村委員、木村委員、清水委員、田中委員、坂東委員、藤田委員、亀山委員、金口委員、村上委員、村尾委員、藤井委員、栗原委員、田山委員
(以上14名)
(2) 陪席者：田多井監事、松田監事、宮崎理事、富盛副学長、和田副学長、栗田副学長、野本学長特別補佐、浦田学長特別補佐、立石附属図書館長外

- IV. 議 案
- 1 第二期中期目標・中期計画(原案)について
 - 2 本学における65歳までの雇用確保と人件費改善について
 - 3 平成21年度資金運用について
- 報告事項
- 1 平成22年度概算要求伝達事項について
 - 2 学内の近況について
- V. 配付資料
- 1 国立大学法人東京外国語大学第25回経営協議会議事要旨
 - 2 国立大学法人等の中期目標及び中期計画の素案の修正等について(通知)
 - 3 中期目標対照表
 - 4 本学における65歳までの雇用確保と人件費改善について(最終案)
 - 5 「本学における65歳までの雇用確保と人件費改善に対するパブリック・コメント」の結果について
 - 6 2009（平成21）年度資金運用について
 - 7 平成22年度概算要求伝達事項について
 - 8 東京外国語大学アゴラ・グローバル 現況写真

○ 議事に先立ち、学長から、委員及び陪席者の紹介があった。

VI. 議 案

1. 第二期中期目標・中期計画(原案)について

宮崎理事から、配付資料に基づき、前回の本委員会審議後に国立大学法人評価委員会からさらなる修正の意見は無かった旨の報告及び、前回の本委員会審議時に未策定であった個所の追記について説明があり、これを了承した。

2. 本学における 65 歳までの雇用確保と人件費改善について

金口理事から、配付資料に基づき、前回の本委員会にていただいた意見及びパブリック・コメントにより修正を加えた、本学の定年延長及び再雇用案について説明があり、審議の後、選択定年制度の導入、教員および事務職、事務・技術職に関する雇用確保策について、この基本方針を承認した。

なお、これに加え、細部にわたる部分についての決定については大学に一任することの了承を得、次回開催時に最終案の提示を行うこととした。

3. 平成 21 年度資金運用について

溝口会計課長から、配付資料に基づき、平成 21 年度資金運用について説明があり、審議の後、これを承認した。

VII. 報告事項

1. 平成 22 年度概算要求伝達事項について

溝口会計課長から、配付資料に基づき、平成 22 年度概算要求伝達事項について説明があった。

引き続き溝口会計課長から、2008(平成 20)年度版財務レポートについての説明があった。

2. 学内の近況について

亀山学長から、配付資料に基づき、アゴラ・グローバルが 1 月 22 日をもって基本的な竣工を迎えた旨の報告があった。また、これに伴い、4 月 1 日に内覧会を、5 月 22 日にオープニングセレモニーを執り行う予定である旨の報告があった。

その他

亀山学長から、次期中期計画・中期目標期間に入るに当たって、経営協議会の委員からの提言を求める発言があり、以下の意見をいただいた。

- 国費外国人留学生対象の留学生日本語教育センターを拡大し、一般の外国人に対し日本語を教える語学学校を設置してはどうか。
- 現在の東京外国語大学は、ビジネスモデルとしても社会のマーケットのニーズと合わなくなっているのではないか。10 年、50 年先を見て、それに合わせて来年、再来年の計画を立て実行していく必要があるのではないか。
- 高等学校の学習体系や、あるいは生徒たちの、特に高等学校 3 年生のニーズをリサーチし、受験科目等の見直しなど、受験生のさらなる確保に努めていくことが必要ではないか。

以上